

あかびらの 今と昔

今と昔のあかびらでは、どのように変化をしているのでしょうか。ここでは、昔の懐かしいイベントや風景、建物などを紹介していきます。

校章(中学校)

今月号の2ページでも紹介しましたが、4月から赤平中学校と赤平中央中学校が統合し、市内には中学校が1校となります。今月号では、統合前のそれぞれの中学校(今回以前の統合前

の学校も)の校章を紹介したいと思います。各中学校、それぞれの地域性などをデザインの参考として作られているようです。皆さんの母校の校章にもこんな理由が。



赤平中学校

■6つの「赤」は、校下6小学校を表しており、赤平小・赤間小・豊里小・住友赤平小・住吉小・幌岡小を表し、赤中を中心に固いきずなで結んでいる。



赤平中央中学校

■校章の外形は、赤平市の市花である菊の葉を三枚配置したものである。中央の文字は金色で学校名を表し、さん然と輝いている。



茂尻中学校

■中を囲む外側の山の形は雄別茂尻砦のピックを表しており、輪郭全体を北海道の象徴である星形になぞらえて茂尻の発展を祈念している。



平岸中学校

■中央に「平中」の文字を配し、周囲に菊の華の花弁と、Hの文字三個をもって囲む。Hは「頭」「心」「手」を表す。

地域おこし協力隊通信

何か役立つことはないか、日々勉強中です。



がんがん祭りて「焚き立て赤平米」を販売。鍋もおいしかったです。

こんにちは、高橋です！ 今月から地域おこし協力隊の活動は2年目に入ります。

記録的な積雪からようやく春らしい穏やかな気候になってきました。赤平の農家の皆さんは今年の生産に向けてすでに準備を始めています。

私もこの冬の期間、赤平の新鮮な野菜やおいしいお米の魅力をさらにPRしていくために何か参考になるものはないか、さまざまな場所を視察し、ほかの地域の協力隊員さんとも情報交換させていただきました。

農産物の収穫時期を待ちわびながら、2年目も赤平の魅力発信のために取り組んでいきたいと思っています。

(地域おこし協力隊 高橋)